

令和3年度 和歌山市立貴志小学校 スクールプラン

校長名 西岡 美也子

作成日 令和3年5月14日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力の定着
- 楽しい学校
- 相手の気持ちがわかる子供
- 地域にほこりをもつ子供

【学校教育目標】

自ら考え、正しく判断し、進んで実践する力を身につけた人間性豊かな貴志の子供の育成をめざす

【めざす児童像】

- ・ めあてをもってやりぬく子
- ・ 思いやりのあるやさしい子
- ・ たくましく生きる元気な子
- ・ 地域にほこりをもつ子

前年度の学校評価

- 先生の熱心な指導が感じられる。
- 学校と保護者とが協力し、学力向上やいじめゼロをめざしてほしい。
- 学校の様子を保護者に伝えることが出来ている。
- 学校と地域の協力の必要性を強く感じる。

児童の実態

- あいさつができる。
- きまりを守って行動する。
- 語彙が少ない。
- 書く活動に弱さが見られる。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎ 基礎・基本の定着
- ◎ 児童主体の授業づくり
- 家庭学習の定着

豊かな心の育成

- ◎ 道徳・人権学習の充実
- ◎ いじめの早期発見・未然防止
- 読書活動の推進

健やかな体の育成

- ◎ 体力向上
- ◎ 基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎ 家庭・地域との連携充実
- ◎ 地域資源の活用推進
- 中学校区における学校間連携の推進

具体的な取組

○ 個人思考の時間を確保し、自分の考えをしっかりと持たせ、話し合わせる。授業の振り返りを大事にし、思考力・表現力の向上を目指す。

○ 話し方、聞き方の系統的な指導で言語環境を整え、言語能力の育成を図る。

○ 算数科を中心に少人数での取り出しやTT指導を行う。

○ ICT等を活用し、教材の可視化を図る。

○ 道徳や人権学習の授業の充実させ、生活場面や他教科への関連を図る。

○ いじめアンケートを各学期に一度実施し、いじめの早期発見に努め、いじめを許さない指導を徹底する。

○ 「うちどく」の組織を継続し、読書の習慣づけを図る。

○ 児童会が中心となり、「朝のあいさつ運動」等に取り組む。

○ 体育科の学習を充実させる。

○ 大休憩や昼休憩にみんな遊びやチャレンジランキングに参加して、楽しく協力しながら体力向上を図る。

○ 早寝・早起き・朝ごはんを進める。

○ 避難訓練等を活用し、危機回避能力を育成する。

○ 生活習慣調べを実施し、実態を把握し、発信する。

○ 学校便りを発行し、教育活動を具体的に発信する。

○ 保護者や地域の方等から図書ボランティアを募り、読み聞かせをしていただいたり、総合的な学習やクラブ等で、地域の方々との交流を行う。

○ 貴志中学校区の小学校で拡大現教を行い、研究授業の交流をする。

○ コミュニティスクールや共育で地域の方との交流を図る。

指標

- ・ 全国学力・学習状況調査で県平均正答率を上回る
- ・ 授業がわかる(児童 80%)

- ・ 学校が楽しい(児童 80%)
- ・ いじめの解消(児童 100%)
- ・ 図書の本を借りる(児童100%)

- ・ 積極的に運動に取り組んだ(教師 90%)
- ・ 朝ごはんを食べた(児童 100%)

- ・ 学校の様子が伝わった(保護者 90%)
- ・ 地域の方をゲストティーチャーとして招いた授業を行った。(教師 75%)
- ・ 拡大現教を行い、授業の交流を行った。

◎：特に重点的に取り組むこと